

2024 8月3日 阿弥陀岳南稜

メンバー L谷内、森田（記録）

3ヶ月前、「阿弥陀岳に登りたいです」と、リーダーにリクエストして実現した今回の山行。わたくし、バリエーションルートを経験ほぼゼロの登山2年生。故に事前の緊張感がすごかった。直前の準備会で心配を訴えたところ「大丈夫、大丈夫〜」とリーダー谷内さんに余裕の笑顔で返されたけれど、それ本当ですか〜？私、大丈夫ですか!？ 不安9割、期待1割を胸に抱えて当日を迎えた。晴れ！

5：30 舟山十字路を出て、枯れ沢を渡り人気のない静かな林道に行く。ほどなくしてブヨ？ハチ？に手を刺されるアクシデント発生！かなり痛い。この辺りは地元の財産区がしっかり管理しているようで、境界杭が所々にある。ゆっくりペースで直登です

2時間ほど登って立場

山に着き、さらに進むと崩落の具合が印象的な青ナギへ。

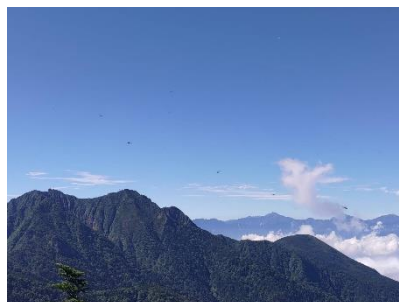
急に視界が開けて編笠山～西岳～権現岳が目に見える。奥には甲斐駒ヶ岳と北岳も。

阿弥陀岳が青空の下、姿を現す。普段見ている感じと違い、ゴツゴツしていてカッコいい！



◀ 青ナギから P1～P4、山頂

▼ 権見岳～西岳～編笠山



無名峰で登攀装備を着けて、いざ！



難易度の低いルンゼルートですが、ロープで安全確保してもらいます。

足を掛ける窪みが想像していたより多くて足の置き場に困らなかった。

ここであまり足を上げすぎないように、と注意をもらう。

岩場には様々なお花が咲き誇り、彩り豊かな岩稜。中でも目を引いたのが、高貴でエキゾチックな雰囲気漂う、ミヤマアケボノソウという珍しいお花。威圧感すらある。

★ ミヤマアケボノソウ ★



★ シャジン ★



★ 名前、忘れちゃった ★



緊張しながらも楽しく登ってあっという間に P 3、P 4。

気が付くとそこは阿弥陀岳山頂。やったー！谷内リーダーと固い握手。ありがとうございます！山頂には 10 人ぐらいの人。ガスが出てきて、山頂から南や北アルプスは拝めなかったけれど、途中で堪能してきたので大満足。

下山は中央稜。断崖絶壁の「行場」を通過し、ガレザレで滑りそうな道が長〜く続く。

途中、道迷いしそうな要注意箇所がいくつかありました。

13:00 舟山十字路に帰着。

山頂以外、誰にも出会わない

静かな山歩きの 1 日でした。

バリエーションルートで登る

なんて去年の自分からは想像

できなかったこと。しらびそ山の会に入会して良かったです！



ニヨホウチドリ
(絶滅危惧種)



【コースタイム】晴天 5:30 舟山十字路 7:30 立場山 8:00 青ナギ 8:20 無名峰
10:10 阿弥陀岳山頂 10:30 中央陵下り 13:00 舟山十字路